

みんなの健康ラジオ

『こどもの食品による窒息と異物誤飲について』

(2023年1月26日放送)

横浜市小児科医会

上大岡こどもクリニック

佐藤 和人

こどもの異物誤飲

- 異物誤飲：消化されないものを誤って飲み込んで、胃や腸に入ってしまうことを言います。

「こどもが飲み込む可能性があるものを
手の届く範囲に置かない」

ということが大事です。

とくに気を付けたいもの

- タバコ

子供の前でタバコを吸わない、吸い殻を放置しないことが重要。誤飲した場合は水分摂取は控える。

- 電池

リモコンやおもちゃの中の電池を取り出して誤飲することが多い。放電したり中身が漏れ出すと胃や腸が損傷する恐れがある。

- 磁石

マグネットボールなど強力な磁石を複数飲み込み、胃や腸が挟まれて、穴が開いてしまう事故が多発している。

誤飲した時の対処法

- 腹痛、嘔吐、咳などの症状あり
→ 医療機関受診を
その際、同じものがあれば持ってきてください。
- 意識がない、呼吸が浅い、ぐったりしている
→ 救急車を呼ぶ
- そのほか受診が必要かわからない場合は
「中毒110番」の利用もよいでしょう。